




我楽田工房

G A R A K U T A K O B O



研究開発



システム開発



2008年創業。
もともとはIT企業として、
主に地方自治体や中核病院、
高速道路会社などの
公共事業に関わる企業・団
体を中心とした事業企画な
どを行ってきました。

デザイン、CI・VI制作



イベント・ワークショップ





【 Vision 】

いまを楽しく 未来をつくる

【 事業 】

①施設運営



②地方自治体支援



③企業・経営者支援

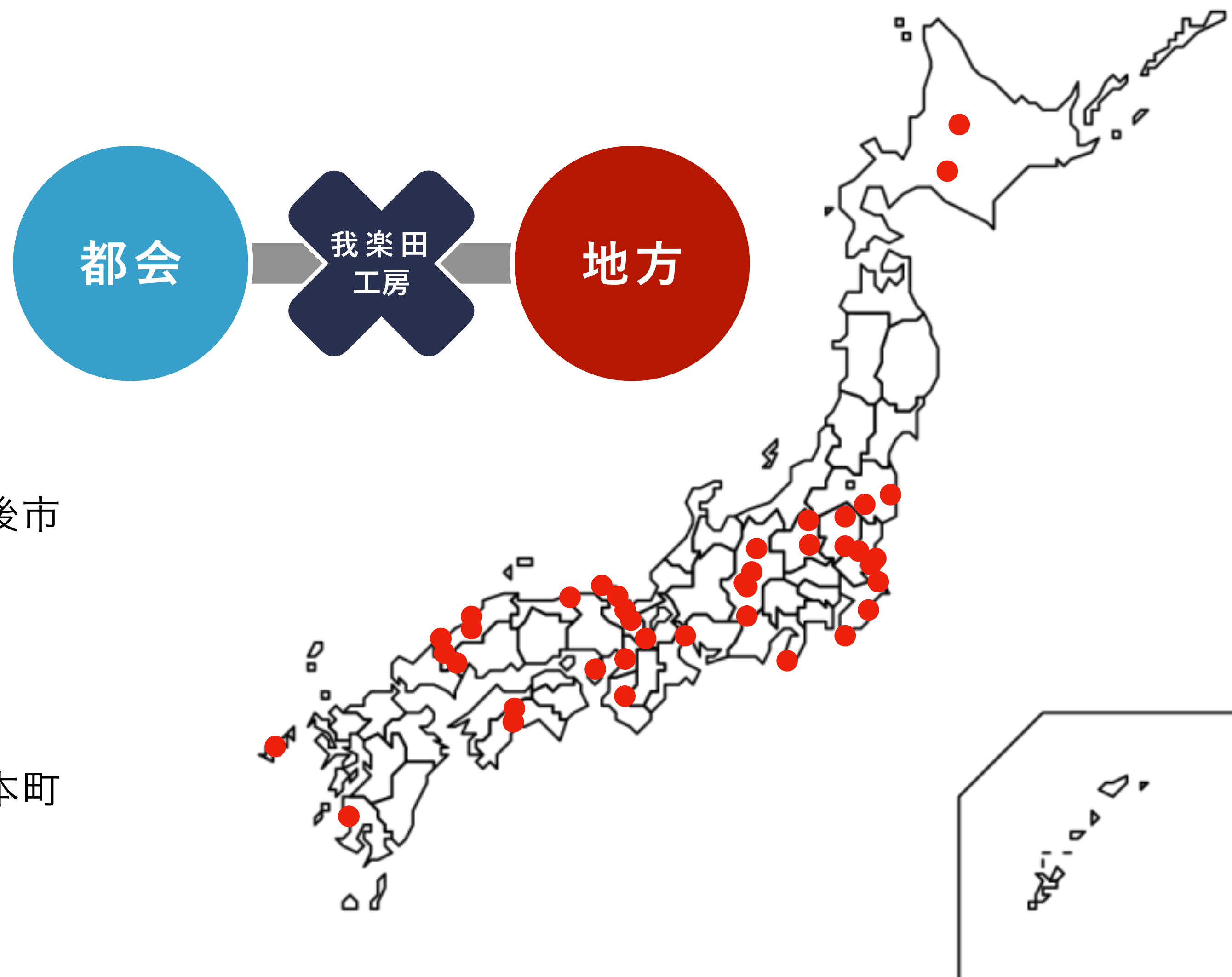



④事業開発



✕ これまで関わった地域

北海道	: 日高町、東神楽町
岩手県	: 住田町
福島県	: 矢祭町、富岡町
栃木県	: 矢板市、小山市
群馬県	: 桐生市、片品村
茨城県	: 桜川市、潮来市、行方市、鉾田市
千葉県	: いすみ市、館山市
長野県	: 筑北村、塩尻市、伊那市、辰野町、 箕輪町、天龍村
静岡県	: 静岡市、南伊豆町
三重県	: 桑名市
京都府	: 宮津市、綾部市、南丹市、和束町、京丹後市
大阪府	: 泉佐野市
兵庫県	: 洲本市、三木市、養父市
和歌山県	: 田辺市龍神村
鳥取県	: 岩美町
島根県	: 益田市、吉賀町、津和野町、美郷町、川本町
高知県	: 土佐市、いの町、日高村
長崎県	: 五島市
鹿児島県	: 薩摩川内市、肝付町





我楽田工房がやってきたコト

都会



地方



2014年、文京区にある町工場の跡地を改装





2014年7月



我楽田工房
オープン！



学生 x 地方交流

学生と地方をつなぐ地域交流事業



企業 x 地方創生

社会課題に挑戦する人材育成事業



- 全6回の事前研修
- 住民取材フィールドワークと取材記事の作成
- 6つの資本フレームワークを活用した地域の資本分析
- 地域の強みや課題を掛け合わせた vision 構築
- 国家施策である Society5.0 や SDGs の実現に向けた事業構想
- 地域の vision に対する地域住民との対話と合意形成

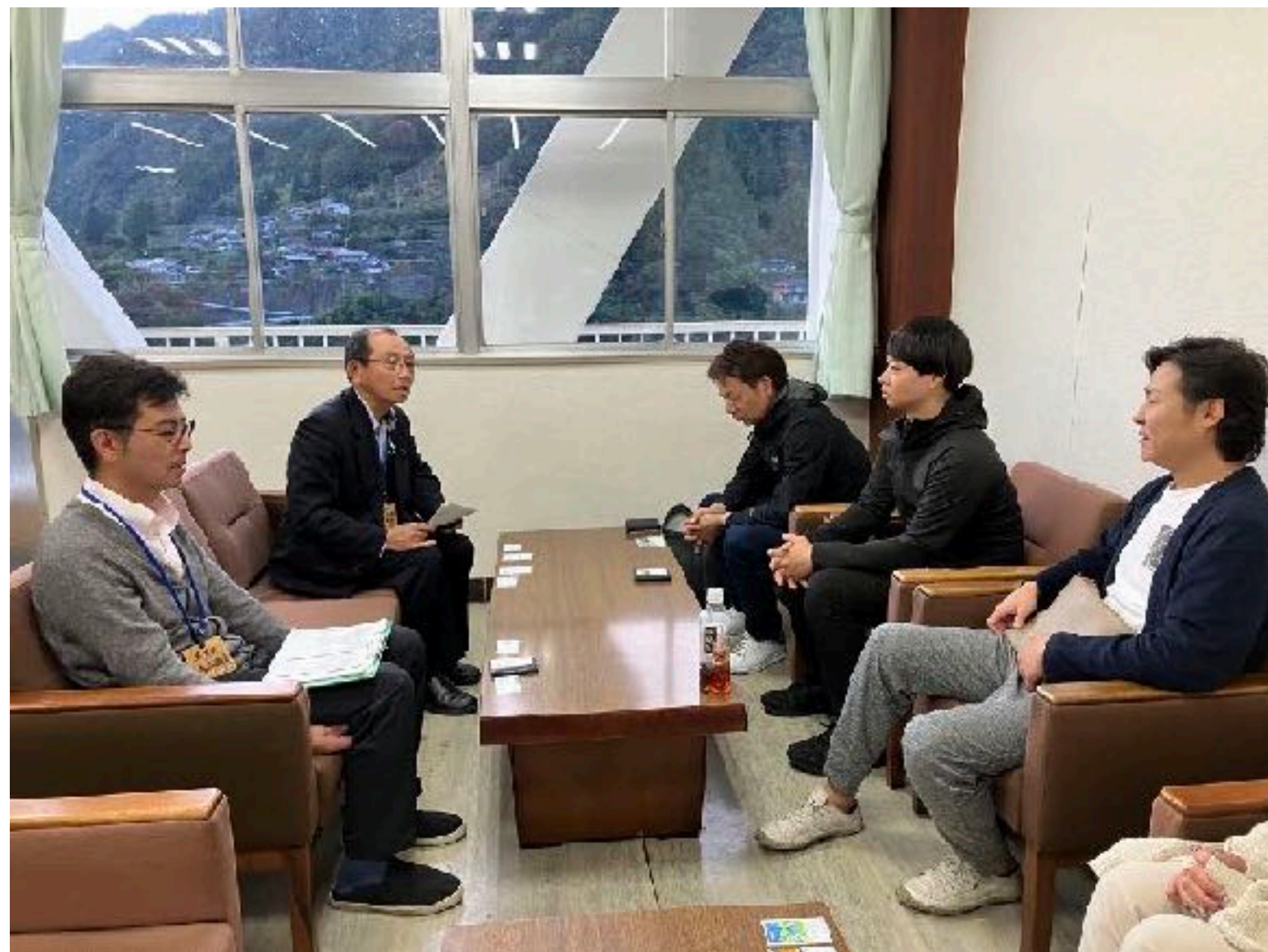
地域体験『ローカルインターン』

～ 大学生が地方の産業とつながりキャリアをつくる若者交流事業 ～



経営者による地方視察ツアー『我楽田BRIDGE』

～ 地方創生を目指す経営者と地方自治体を結ぶ経営者交流事業 ～



学生による都市農村交流イベント

富岡町アイデア会議...など



専門家に会える交流イベント

弁護士カフェ

弁護士 × 中小企業診断士

補助金/助成金
給付金/貸付

今回のテーマは
助成金!

弁護士カフェ

気軽に会える弁護士と、さまざまな専門家がやってくる交流会



6/28 (水) 19:00~

場所: 我楽田工房 (文京区)



弁護士 × ドローン

弁護士カフェ

気軽に会える弁護士と、ドローンを体験するカフェ

5/22 (月) 19:00~

場所: 我楽田工房 (文京区関口1-29-6,1F)

地域で活躍する看護師の働き方づくり

「コミュニティナーSP」



林野庁・多様な担い手育成事業

『森女ミーティング』



東京・文京区を中心とした地域活性化事業

市民大学『東京山の上大学』



早稲田江戸川橋エリアのアート祭り

『weアートブLOSSAM』



【文京区・地域まつり】文京思い出横丁


～ 地域住民が1万人集まる文京区の地域祭りの運営 ～



【下町サミット in 文京区】

～ 都内の異なる業種の人々をつなぐ企業・経営者のための会議 ～





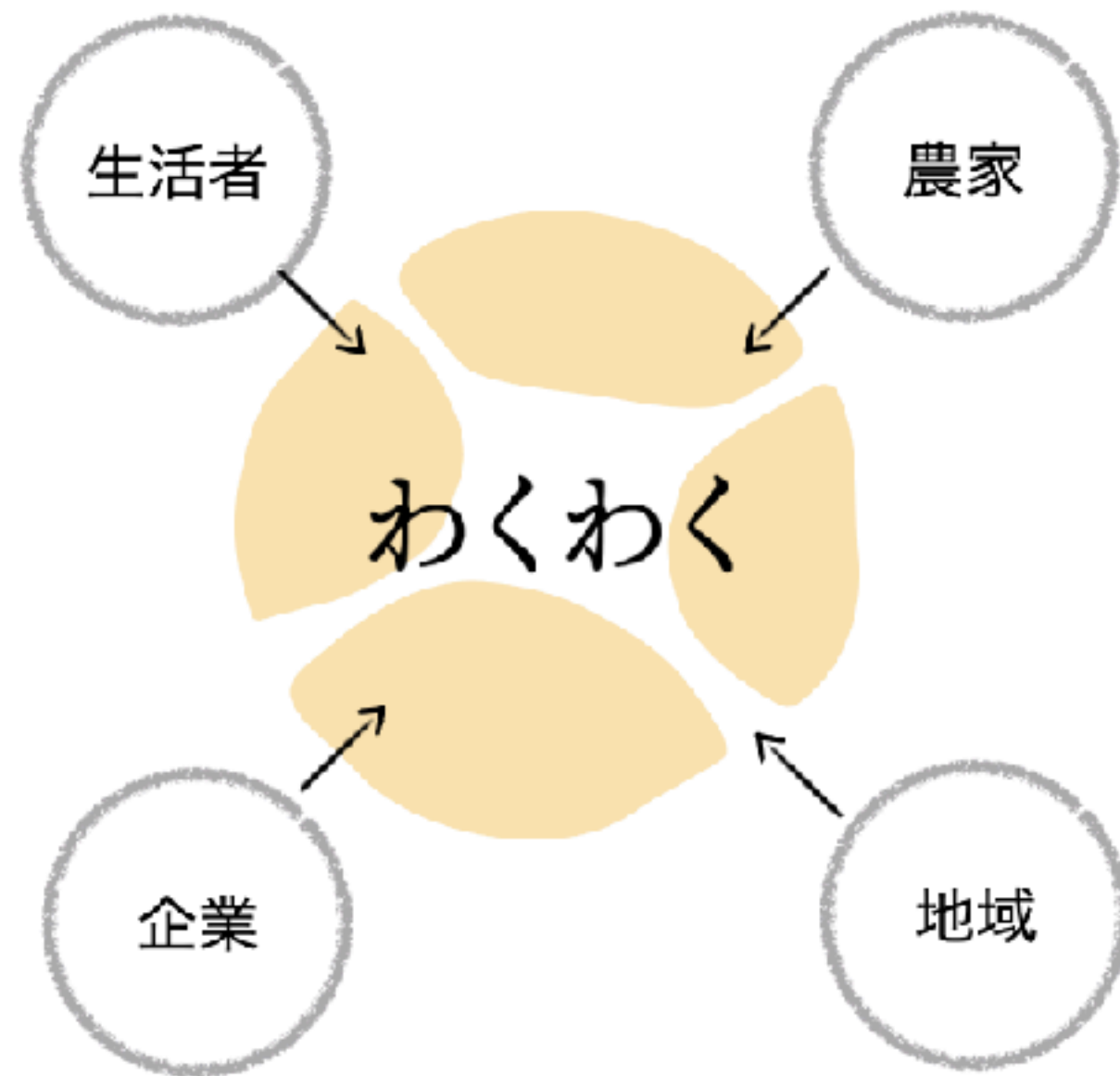
我楽田工房が目指すこと

【 Purpose 】

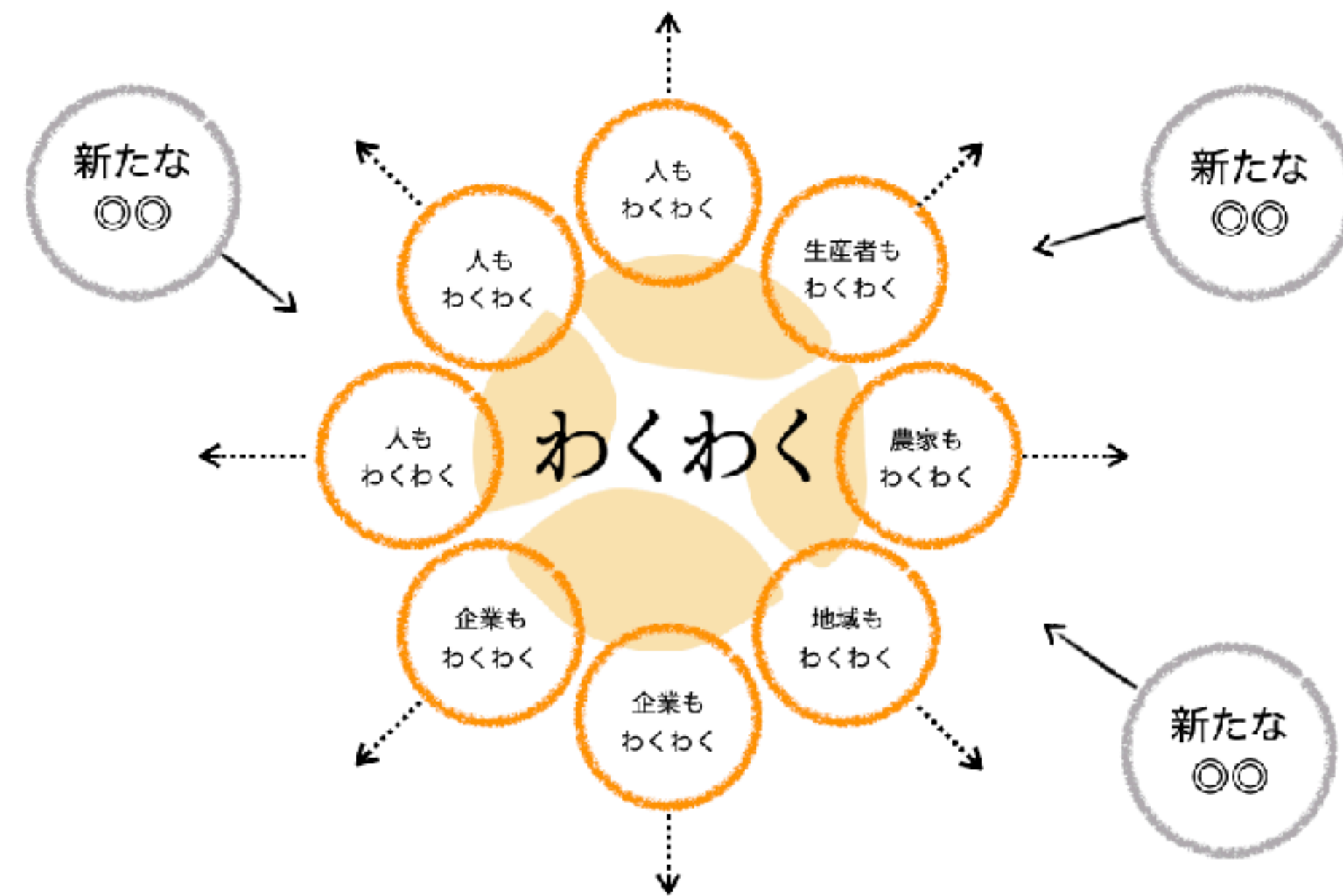
わくわくする生き方をつくる

なぜ、わくわくなのか？

わくわくは
多様性ある人々を惹きつけ

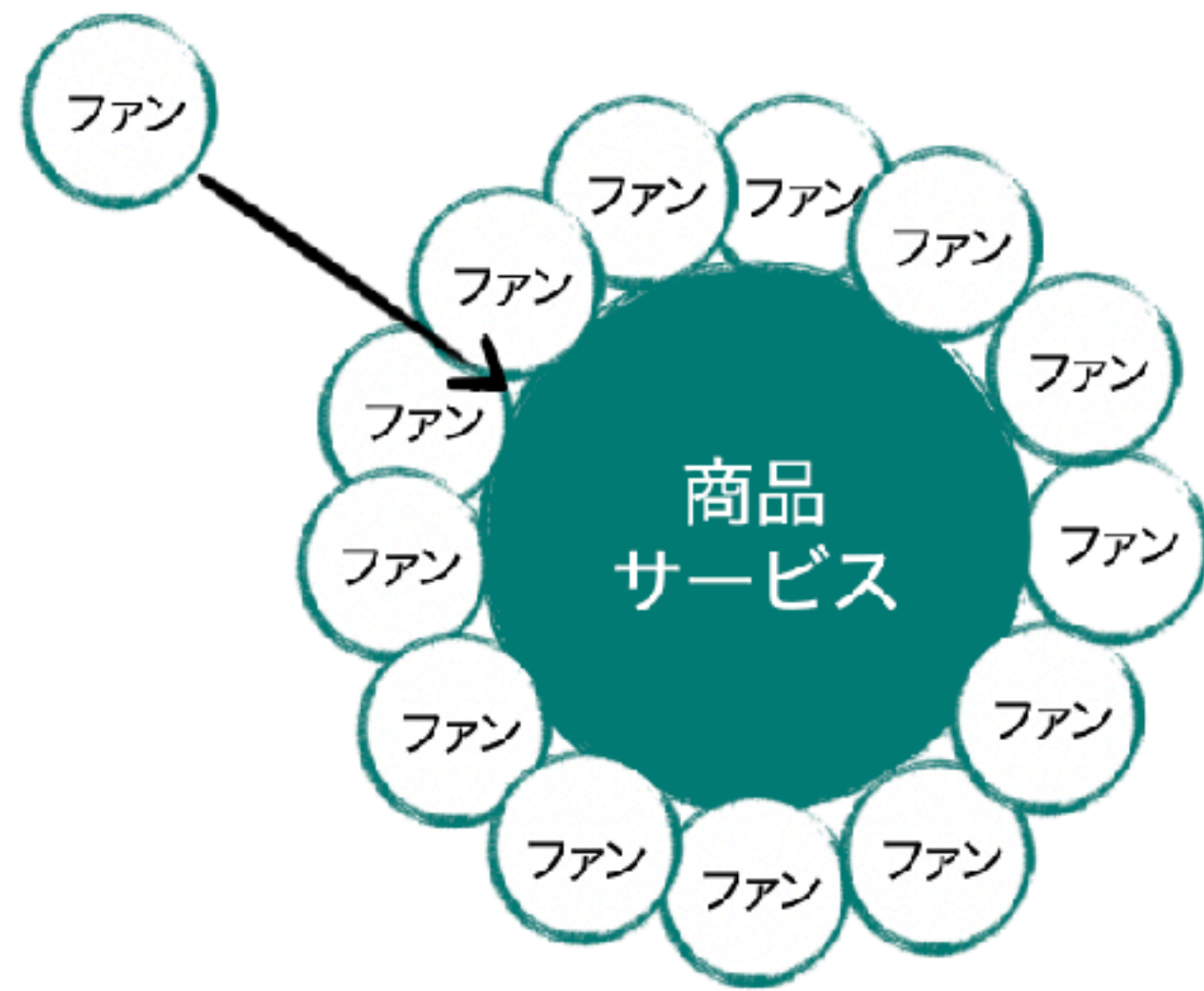


わくわくは
連鎖して増殖していく



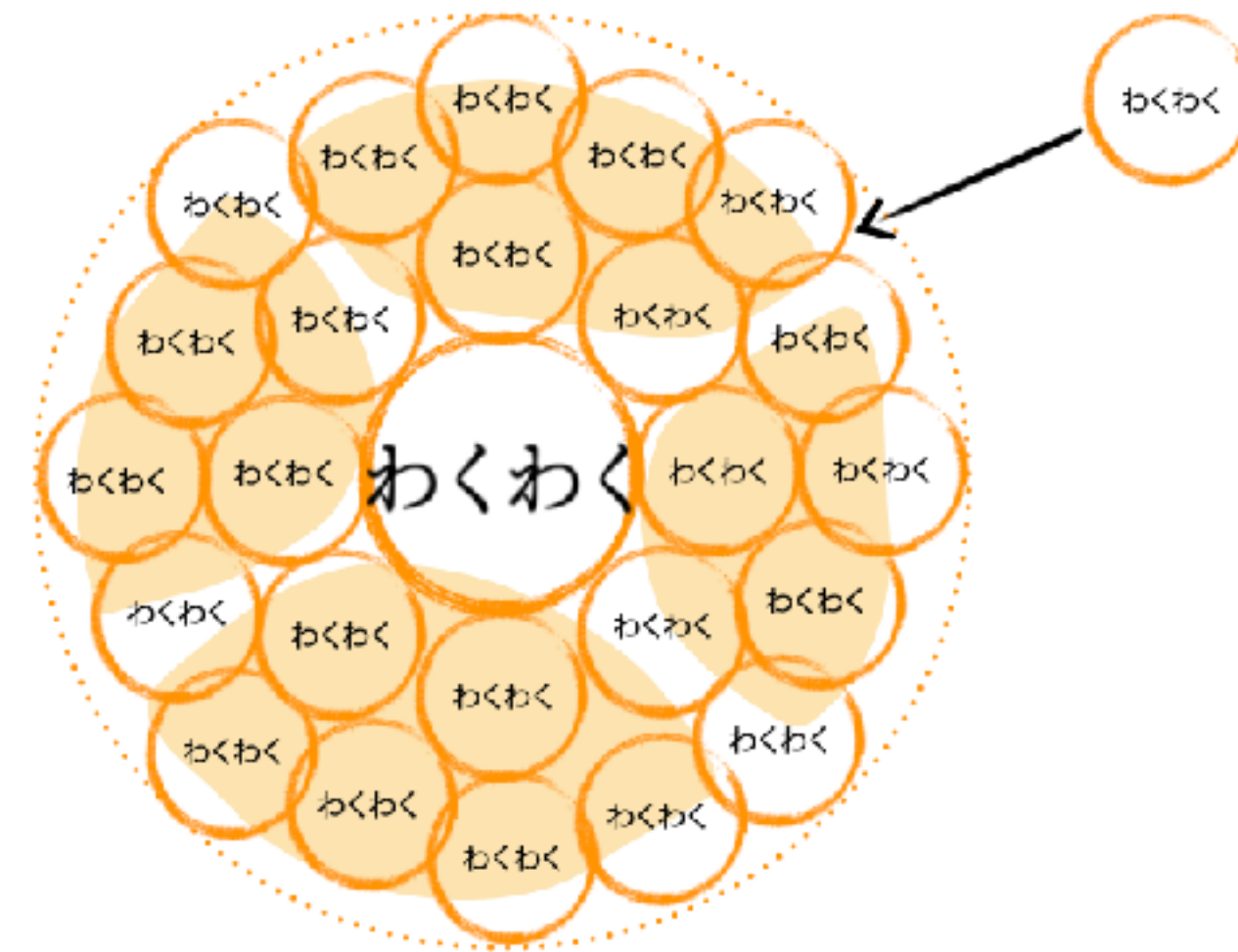
なぜ、わくわくなのか？

これまでの
モノ・コトづくり



圧倒的な商品や
サービスにつながる

我楽田工房が目指す
価値共創のモノ・コトづくり



共感の輪に
「連鎖」してつながる

なぜ、わくわくなのか？

✕ Value (私たちが生み出す価値)

楽しい

Happy

挑戦

Start-up

多様性

Diversity

今

Just Now

未来

Sustainable

どうやって？

おいしく食べることは
誰かの役に立つことなんだ





例えば、こんな **食** を作ってます

オラングラノーラ

朝も忙しいママが農家と専門家と一緒に開発





例えば、こんな **食** を作ってます

らくしてごはん

いつもおいしく、災害時でも役立つ



わたしたちは、
ただ単に商品を作って売りたい
わけではありません。

背景

人も課題も分断されている

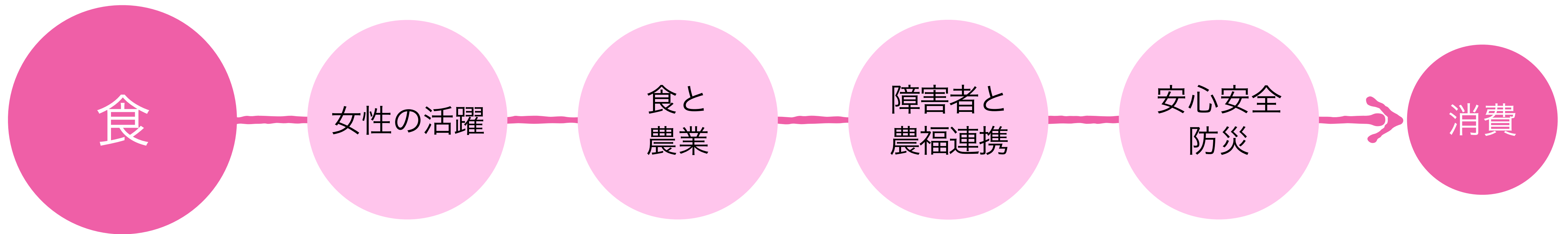
女性の活躍

食と
農業

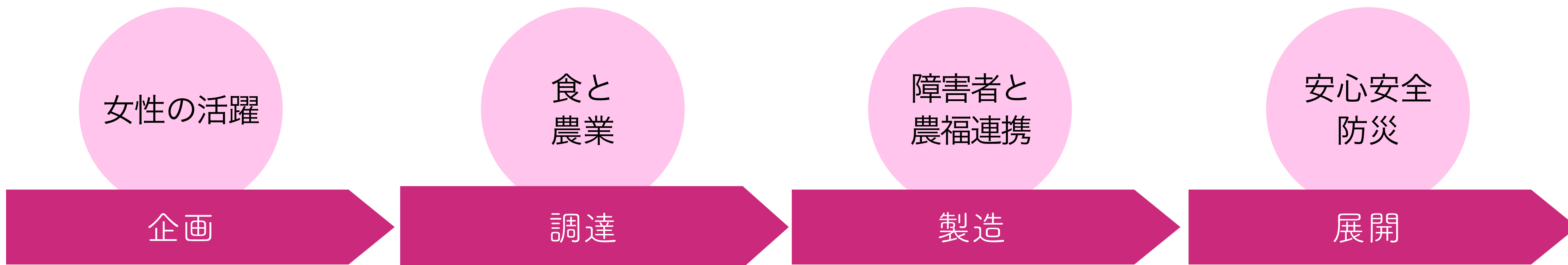
障害者と
農福連携

安心安全
防災

「食」が生み出す場が
地域の課題をひとつにつなげる



地域の課題を **価値** へと変える



都内の女性が集まり
食のメニューを考える



破棄される農産物を
活用する



福祉施設と連携して
商品化する



防災イベントなどで
消費する

我楽田工房・グラノーラ x SDG'sワークショップ



【文京区】町内会の防災啓発イベント



【文京区・地域まつり】防災カフェ出展



【長野県箕輪町】防災と食のワークショップ



PURPOSE：わくわくする生き方をつくる

CORE VALUE：楽しい/Happy 挑戦/Start-up 多様性/Diversity 今/Just Now 未来/Sustainable

IDENTITY：やってみる・実験する

VISION：今を楽しく 未来をつくる

MISSION：食べる・学ぶ・行く・つくるで、わくわくの連鎖を起こせ！

TAG LINE：東京 1.0 はじまりのまち（我楽田工房の目指す世界）

資源調達の 付加価値

東京と地方を一体に考え、双方に眠っている地域資源（ヒト・モノ・コト）を発掘して活用する。

地域課題さえも資源として考える。

クリエイティブ の付加価値

生活者の一人ではできないことを、多様性ある生活者・地域・事業者を巻き込み、「作り手」となるとまずは楽しんでやってみる。

流行にとらわれず、本質を追求する。

ロジスティクス の付加価値

大量生産、大量消費を目指すのではなく、必要な時、必要な量、必要な人へ確実に届けられる持続的な仕組みを構築する。

マーケティング の付加価値

社会的にも経済的にも「わくわくする生き方」を広めることに重点を置く。

わくわくするプロセスを共有し、百年後も愛される価値をつくる。

アウトバウンド の付加価値

「作り手」が、どうわくわくしているのか。

そのわくわくの熱量が、ファンにどう伝導しているのか。

コミュニティ の付加価値

我楽田の価値観に共感して応援する生活者をファンと定義。

ファンが「作り手」のわくわくに反応・連鎖することで、新たなわくわくの「作り手」を増やしていく。

インターナル (価値浸透風土作り)

わくわくするのか、を最大の価値観に置く。

まずは楽しんで始めた先に「わくわく」の熱量が生まれる。その熱量が伝わったファンと共にわくわくする生き方をつくる。

R&D (研究開発)

わくわくを生み出すための「場づくり」を実験し、必要な要素（ヒト・モノ・コト）を追求していく。

作り手の顔と背景が可視化できないコトはやらない。

ステークスホルダー (調達活動)

都市と地方が一体となり、生活者と事業者が同じテーブルに座ることで、自分と社会と地球をよりよくする価値とともに考えともにつくる。

生活者（生活するすべての人々）
事業者（企業・生産者・自治体）

ご清聴ありがとうございました！